

2026(令和8)年3月18日

スマホひとつで、「かう・のる・わかる」  
デジタル乗車券「京阪スマホきっぷ」でもっと便利に、もっと楽しく  
～2026年3月18日(水)より「デジタル乗車券ご利用促進PR」を展開します～

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪府枚方市、社長：井上欣也）は、デジタル乗車券の利便性をより多くのお客さまに体感いただくため、2026年3月18日(水)より「デジタル乗車券ご利用促進PR」を展開します。チケットレス化によるスムーズな鉄道利用を推進するとともに、紙資源の削減を通じた環境負荷の低減をさらに加速させてまいります。

当社では、お客さまの利便性向上と紙資源の削減を目的として、2024年6月よりデジタル乗車券の発売を開始し、2025年3月からは京阪線・石清水八幡宮参道ケーブル（大津線を除く）の片道乗車券や企画乗車券の拡充を図ってまいりました。

このたび、デジタル乗車券をより身近に感じていただくため、ご利用促進PRにおける愛称を「京阪スマホきっぷ」に決定いたしました。「操作が難しそう」「使い方が分からない」といった不安をお持ちのお客さまにも、その利便性をより分かりやすく、丁寧にお伝えしてまいります。

「京阪スマホきっぷ」は、スマートフォンの操作ひとつで「かう・のる・わかる」が完結します。券売機に並ぶ必要がなく、紛失の心配もありません。京阪電車がお届けする、スマートで自由な新しいおでかけスタイルを、ぜひ「京阪スマホきっぷ」でご体感ください。詳細は別紙のとおりです。

## ポスターイメージ



## 別紙：デジタル乗車券「京阪スマホきっぷ」ご利用促進PRの概要

### 1. PRの展開について

【PR開始日】2026年3月18日(水)より順次

【主な内容】

- ・ 主要駅構内および車内にて、ポスターの掲出およびパンフレット配架します
- ・ 駅構内および車内デジタルサイネージ等にて動画を放映します
- ・ 特設WEBサイトにて、使い方を動画やイラストで分かりやすく解説します

<https://www.keihan.co.jp/traffic/valueticket/keihan-sp-kippu>

### 2. デジタル乗車券「京阪スマホきっぷ」の特長について

#### ① いつでもどこでもスマートに「かう」

駅の券売機に並ぶ必要はありません。  
移動中やご自宅から、クレジットカード決済により  
キャッシュレスでいつでもどこでも購入可能です。



#### ② なくさず忘れずスムーズに「のる」

お手持ちのスマートフォン画面を専用改札機にかざす、あるいは係員へ提示するだけでスムーズに乗車でき、乗車券を紛失したり忘れてりする心配がありません。



#### ③ 手軽にみんなで使える、手軽に「わかる」

ご家族やご友人の分をまとめて購入し、LINEやメールで簡単に「送る(わかる)」ことができ、グループ旅行にも最適です。



### 3. 環境への取り組み (BIOSTYLE PROJECT)

本取り組みは、磁気乗車券に使用する紙資源（裏面に磁気体を含む特殊紙）の削減を目的としています。京阪グループが推進するSDGsの取り組み「BIOSTYLE PROJECT」の一環として、持続可能な社会の実現に貢献します。

「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら

<https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

※「スルッとQRtto」は株式会社スルッとKANSAIの登録商標です

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です

以上